

## 令和4年度 狭山市立西中学校 学校経営方針

はじめに

**自立と自律（自立のために、自律できる力を身につける学校）**・・・目指すべき責務

**安全と安心（安全が守られ、安心して通える学校）**・・・・・・・・・・最低限の責務

### 1 目指す学校像《ミッション》

**「入学前には憧れ、在学中は安心でき、卒業後は誇りに思える学校」**

### 2 目指す生徒像

**「自立のために、自律できる生徒」 二つのジリツ「自律と自立」**

そのために、西中生徒の合言葉

凡事徹底(当たり前前)の事を当たり前前)にできる) 挨拶・清掃・素直

### 3 学校教育目標

自主的に考え、正しく行動できる生徒

- ・真剣に学習に取り組む生徒
- ・思いやりのある生徒
- ・心身ともに健康な生徒

### 4 目指す教師像

- (1) 率先垂範し、態度で示す教師
- (2) 謙虚に改善する教師
- (3) 誠実に協働する教師
- (4) **頼りになる教師**

### 5 学校経営の基本方針

- (1) 「安全」を守り、「安心」を与える学校・・・感染症予防の徹底 いじめの予防・早期対応
- (2) 積極的な生徒指導を展開する学校・・・・・・・・**不登校の予防と対応**
- (3) わかりやすい授業を構築する学校・・・・・・・・**ICTの積極的な活用⇒効果的な活用**
- (4) 相互感化の関係を構築する学校・・・・・・・・報告・連絡・相談の徹底
- (5) 教職員の働き方改革を推進する学校・・・・・・・・ICTの活用による効率化
- (6) **ギガスクールの推進**・・・・・・・・**生徒支援と教職員の負担軽減**
- (7) **コミュニティ・スクールの推進**・・・・・・・・**生徒支援と教職員の負担軽減**

### 6 学校経営方針の具体

- (1) 「安全」を守り、「安心」を与える学校
  - ①予測し、早期発見でき、適切な初期対応ができる
  - ②いじめを根絶する
  - ③不登校生徒を減少させる
  - ④非行・問題行動への毅然とした対応ができる

(2) 積極的な生徒指導を展開する学校

- ①伝わりやすい指示・指導（言葉・態度）ができ、生徒を変容させられる
- ②事前指導（行動）・見届けができる教師集団
- ③「その場で、その行為を、簡潔に」指導することを基本とする
- ④生徒に「生き方」を考えさせることができる
- ⑤情報の共有が徹底され、チームとして機能し、指導・支援ができる教師集団

(3) わかりやすい授業を構築する学校

- ①「できた楽しさ」を与える授業を展開する（**生徒の理解度への結果責任**）
- ②教師がわからせたいことを、生徒がわかる授業を展開する（**本時の目標の明示**）
- ③生徒がわかったことを、**生徒の言葉でまとめる授業**を展開する（本日の学びの内容の確認）
- ④双方向（教師と生徒、生徒と生徒）の対話による授業を展開する
- ・・・ **ICTの積極的な活用⇒効果的な活用**
- ⑤生徒の理解度を知り、適正な評価を実施する（授業評価の工夫と信頼できる評価・評定）

(4) 相互感化の関係を構築する学校

- ①教師と生徒が相互に感化しあえる
- ②生徒同士が相互に感化しあえる
- ③職員同士が相互に感化しあえる
- ④職員と保護者、地域が感化しあえる
- ⑤保護者同士が感化しあえ、地域の中で感化しあえる

(5) 教職員の働き方改革（負担軽減）を推進する学校

- ①管理職の意識改革
- ②**教職員の意識改革**
- ③保護者・地域の意識改革
- ④現行の取組を徹底させることで効果をあげる。
- ⑤現状に即しながらも積極的に、創造的に、大胆に、教育課程や日課等を見直していく。

(6) ギガスクールの推進

- ①**生徒への指導・支援を充実させる**
- ②**教職員の負担軽減を推進する**

(7) コミュニティ・スクールの推進

- ①**生徒への指導・支援を充実させる**
- ②**教職員の負担軽減を推進する**

7 本年度の重点

(1) 「安全」を守り、「安心」を与える学校

- ①感染予防と教育活動の両立
- ②予防と早期対応・・・いじめ 不登校 非行問題行動
- ③自転車の乗り方指導の徹底

**【策】 学校平常化への努力**

**【策】 アンケート実施と個別面談の充実**

**【策】 登下校指導・点検**

(2) 積極的な生徒指導を展開する学校

①**不登校生徒への支援・・・個別支援の充実**

**【策】 相談室及び適応指導教室との連携強化 定期的な家庭訪問  
放課後登校等**

- ②教育相談的手法の積極的活用・・・「傾聴」「自己選択」「自己決定」
- ③社会的技能や社会性の育成・・・「日常の指導」と「特設の指導」（特別活動、人権教育など）
- ④時間・・・教師の事前行動と見届け 生徒による呼びかけ
- ⑤清掃・・・完全無言清掃の実施 教師の指導と生徒による活動（呼びかけ・点検・模範清掃）
- ⑥**生徒の自主的活動の推進・・・生徒会活動 挨拶運動 学校ファーム**

(3) わかりやすい授業を構築する学校

①本時の目標の明示

②ICTの積極的活用と双方向の活動による「深い学び（気づき）」のある授業の構築

【策】 教員研修の充実 相互授業参観の実施

③生徒の言葉による授業のまとめ（授業評価）

④新学習指導要領による評価・評定の適正化

⑤個別支援 【策】 補習（外部機関との連携）

⑥家庭学習 【策】 自習室の設置 市教委主催学力支援事業への参加促進

(4) 相互感化の関係を構築する学校

①教師と生徒・・・生徒の「目標となる大人」としての教師＝言行一致

【策】 「ありがとう」「ごめんなさい」 言葉づかい 時間 承認 叱り方

②生徒と生徒・・・すべての生徒にスポットがあたる工夫

【策】 学校表彰・学年表彰・学級表彰など・・・清掃・挨拶など 人間関係づくり

【策】 アサーション・トレーニングやグループ・エンカウンター

③教師と教師・・・学びあい・気づきあう教師集団

【策】 相互授業参観の実施

(5) 教職員の働き方改革（負担軽減）を推進する学校

①「ノー残業デー」（水曜日）の継続

【策】 清掃なし 諸活動停止 退勤時間前退勤の奨励（調整の活用） 17：30までの退勤

②「ふれあいデー」（毎月給料日）の徹底・・・日にちの変更は可

【策】 清掃なし 諸活動停止 退勤時間前退勤の奨励（調整の活用） 17：30までの退勤

③ICTの活用による事務処理の合理化

【策】 会議の合理化（ペーパーレス） 朝の職集の合理化（ペーパーレス）

出張・調査メールの転送 出席簿の入力の合理化 など

④スクールサポートスタッフの活用 【策】 資料の印刷・配布

(6) ギガスクールの推進

①双方向授業のための活用（意見交換、意見共有）

②授業で使用する資料・ワークシートに活用（ペーパーレスと教員の負担軽減）

③模範演技・演奏・実験・実習の映像による提示（感染症予防や教員の負担軽減）

④アンケート集計等に利用（負担軽減と早期対応）

(7) コミュニティ・スクールの推進

①学校支援の拡大・・・学力向上支援 環境整備 授業補助 行事準備

生徒指導 保護者対応

②生徒の活躍の場の提供・・・地域行事・ボランティア活動への参加